



市大キャラクター
『ヨッチー』

当日取材
可能

大隅良典氏（2016年ノーベル生理学・医学賞受賞）らを招き、 国際公開シンポジウムを開催！

横浜市立大学は、「プロテオミクス医療とイノベーション～新しい研究拠点から何が生まれたか？～」と題した国際公開シンポジウムを開催します。本シンポジウムは、文部科学省イノベーションシステム整備事業である先端融合領域イノベーション創出拠点形成プログラム「翻訳後修飾プロテオミクス医療研究拠点の形成」の取組みについて報告するもので、8回目の開催になります。今回は、事業参画者の10年間にわたる研究成果の発表や、この拠点から発展した新たな研究領域についての報告を行います。このほか、2016年ノーベル生理学・医学賞を受賞された東京工業大学 大隅良典 栄誉教授による特別講演なども企画しています。

<シンポジウムの概要>

日 程：平成30年1月24日（水）10：00～17：30 （受付9：30開始）

会 場：パシフィコ横浜（会議センター 301 および 302）

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1丁目1-1

特別講演：

11:50-12:40 大隅 良典（2016年ノーベル生理学・医学賞受賞者、東京工業大学栄誉教授）

私のオートファジー研究 -時代の進歩に支えられて-

（この間分担研究者・協働機関による講演あり）

15:50-16:35 Mathias Uhlén (Professor, Royal Institute of Technology, Sweden) (英語)

The Human Protein Atlas

- Implications for Human Biology, Drug Development and Precision Medicine

16:35-17:15 Young-Ki Paik (Professor, Yonsei University, Korea) (英語)

Human Proteome Project and Its Application to Clinical Medicine

※同時通訳は行いません。

定 員：300名

申 込：大学WEBサイトから <1月19日（金）まで *定員（300名）になり次第締切>

主 催：公立大学法人 横浜市立大学

後 援：横浜市政策局

プログラムの詳細は別添チラシをご参照ください。

当日の取材をご希望の方は、前日までに下記お問合せ先までご連絡ください

YCU
横浜市立大学

お問合せ先

研究企画・産学連携推進課長

渡邊 誠 Tel 045-787-2510

第8回 国際公開シンポジウム プロテオミクス医療とイノベーション ～新しい研究拠点から 何が生まれたか?～

開演

平成30年1月24日(水) 10:00-17:30
(受付 9:30 開始)

会場

パシフィコ横浜(会議センター 301 及び302)

来賓挨拶 (敬称略)

- 渡辺 巧教 (横浜市副市長)
- 伊藤 洋一 (文部科学省 文部科学審議官)
- 相澤 益男

((国研)科学技術振興機構顧問・運営統括(PD)
東京工業大学名誉教授・元学長、元総合科学技術会議議員)

特別講演

- 大隅 良典 (2016年ノーベル生理学・医学賞受賞者、東京工業大学栄誉教授)
- Mathias Uhlén (Professor, Royal Institute of Technology, Sweden)
- Young-Ki Paik (Professor, Yonsei University, Korea)

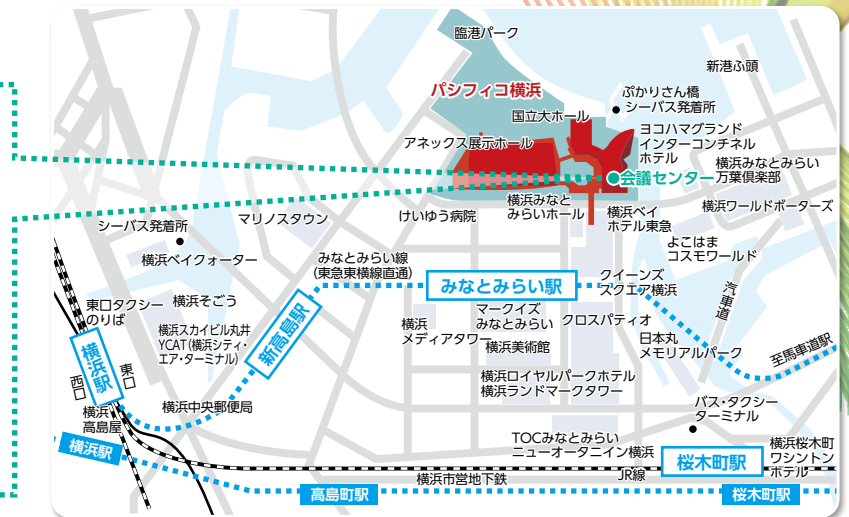
会場のご案内

パシフィコ横浜
会議センター 301 及び302

〒220-0012

横浜市西区みなとみらい1丁目1-1

- JR / 横浜市営地下鉄: 「桜木町駅」 徒歩 12分
- みなとみらい線: 「みなとみらい駅」 徒歩 5分



お問い合わせ先

公立大学法人 横浜市立大学

「翻訳後修飾プロテオミクス医療研究拠点の形成」シンポジウム事務局 (担当: 中島・山崎)

TEL: 045-787-2529 E-mail: amedrc@yokohama-cu.ac.jp



お申し込み方法

下記 URL にアクセスし、必要事項をご記入のうえ送信してください。

<http://www-user.yokohama-cu.ac.jp/kyotenpr/>

参加申し込み締め切り

1月19日(金)

※定員(300名)に達し次第締め切ります。

プログラム詳細

※スケジュール・演題は変更となる場合があります。

ポスター発表 事業参画者による 10 年間の成果発表

ご挨拶

渡辺 巧教 (横浜市副市長)

窪田 吉信 (横浜市立大学 学長)

伊藤 洋一 (文部科学省 文部科学審議官)

相澤 益男 ((国研)科学技術振興機構顧問・運営統括(PD) 東京工業大学名誉教授・元学長、元総合科学技術会議議員)

特別講演

座長 大野 茂男 (拠点長、横浜市立大学 大学院医学研究科長)

大隅 良典 (2016 年ノーベル生理学・医学賞受賞者、東京工業大学名誉教授)

「私のオートファジー研究 - 時代の進歩に支えられて -」

昼食

新研究拠点での産学連携

座長 吉松 賢太郎 (エーザイ株式会社 筑波研究所 シニアサイエンティフィックアドバイザー)

大野 茂男 (拠点長、横浜市立大学 大学院医学研究科長)

「新研究拠点の概要」

高橋 琢哉 (横浜市立大学 生理学教授)

「トレーニング依存的に作用する脳卒中後のリハビリテーション効果促進薬の開発」

平野 久 (研究統括、横浜市立大学 特任教授)・林 俊典 (東ソー株式会社 執行役員)

「診断薬開発研究の新展開」

新研究拠点から発展した新しい研究領域

座長 五嶋 良郎 (横浜市立大学 薬理学教授)

谷口 英樹 (横浜市立大学 臓器再生医学教授)

「ヒューマン・オルガノイド研究の新展開」

松本 直通 (横浜市立大学 遺伝学教授)

「タンパク質翻訳後修飾拠点におけるゲノム解析研究」

休憩

特別講演：診断、治療、予防医学の新しい技術

座長 山本 格 (新潟大学名誉教授)

Mathias Uhlén (Professor, Royal Institute of Technology, Sweden)(English)

**「The Human Protein Atlas
- Implications for Human Biology, Drug Development and Precision Medicine」**

Young-Ki Paik (Professor, Yonsei University, Korea)(English)

「Human Proteome Project and Its Application to Clinical Medicine」

閉会

二見 良之 (公立大学法人横浜市立大学 理事長)

終了後、6 階のベイブリッジカフェテリアにて懇親会を開催 (会費制) (~ 19:00)